



進路だより



No.5

福岡県立築城特別支援学校 進路指導課

高等部の後期現場実習について

★現場実習（3年生）

9月末までの緊急事態宣言により、高等部3年生のみ10月4日～10月22日の期間で現場実習を行いました。（生徒によっては実習期間が異なります。）この実習を通じて、生徒たちは自分の得意なことや改善すべきところを理解したり、働くためのルールやマナーを再度確認したりするなど、大きく成長することができたと思います。この実習で得られた成果と課題を糧に、卒業後の進路へ、更なる努力を重ねてもらいたいです。

《 実習先一覧 》

【知的高等部】

| 種類 | 施設名 |
|--------------|--|
| 一般就労 | TOTOプラテクノ株式会社 スーパーセンタートライアル豊前店 安川マニュファクチャリング株式会社 ゆめタウン中津店 大国段ボール工業株式会社 日本国民食株式会社 株式会社ハウスポトラーズ |
| 就労継続支援 A型 | 就労支援センターガイド 就労継続支援施設のぞみ えがお合同会社 |
| 就労移行 | じょぶトレーニング行橋 |
| 就労継続支援 B型 | こすもす園・京都 くすの木作業所 シーズ ゆくはし第2ふれあいの家 |
| 生活介護 | 苅田学園 ハミングバード 陽光学園おやまだ 恵光園 |

【肢体高等部】

| | |
|------|------------|
| 生活介護 | 豊前アニマノ あごら |
|------|------------|

裏面に実習の様子を掲載しています。実習先の決定や、進路先を検討する際に参考にされてください。

《 実習の様子 》

【一般就労】

一般就労の施設では、生徒は自分で通勤し、6～8時間の勤務を体験しました。企業の方からの指示を聞いて仕事をしたり、分からない場合は、自ら確認したりしながら、取り組みました。



給食室で調理補助をしました。



ボールの組み立て等を行いました。

【就労継続支援 A 型】

就労継続支援 A 型の施設では、施設へ自分で通所する生徒も多く、作業中も少しの支援で作業に取り組みました。報告、連絡、相談を自分からすることを意識して活動に取り組みました。



野菜の皮むきを頑張りました。



ビスの袋詰めをしました。

【就労継続支援 B 型】

就労継続支援 B 型の施設では、ペットボトルキャップの分類や取扱説明書の包装など、作業内容に違いがありました。どの施設も、午前中と午後に一時間に一回の頻度で休憩を入れながら、指示された作業を支援員さんと一緒に行いました。



ペットボトルキャップの分別をしました。



取扱説明書の包装をしました。

【生活介護】

生活介護の施設では、午前中は運動や創作など、曜日によって異なる活動に取り組みました。午後からはレクリエーションをしたり、入浴をしたりと、施設によって過ごし方に特徴がありました。



シールを使った創作活動をしました。



学校でやっている立位保持に取り組みました。